

研究機関名：旭川医科大学

作成年月日：2025年3月5日（第1版）

承認番号	24182
課題名	急変対応の一時救命処置の質の向上に向けた取り組みの効果 ～シミュレーション後の振り返り学習と一時救命処置訓練を通して～
研究期間	西暦 2025年4月24日（実施許可日） ～ 2027年3月31日
研究の対象	2024年度に光学医療診療部・放射線部ナースステーションに所属し、救急シミュレーション（2024年5月16日実施）・確認テスト・一時救命処置（以下BLS）訓練を受けた方
利用する試料・情報の種類	救急シミュレーション後及び年度末に実施した確認テストの結果 BLS訓練時の評価結果 部署経験年数・資格認定取得情報等の属性：師長を通して対象期間のナースステーション構成要員としての情報を取得する予定です。テストの結果等との紐づけは行いません。
利用予定日	開始日：実施許可日から1ヵ月後
試料・情報の管理について責任を有する者	旭川医科大学 学長 西川 祐司
研究の意義、目的	急変時対応における救急シミュレーションは重要ですが、通常業務の間を縫って実施するため、時間的制約があり、全員が同じように実施・参加することは困難です。しかし、誰もが急変対応を行わなければならない状況に直面する可能性があります。そのため、救急シミュレーションを含めた集合研修以外で、救急対応の訓練を行っていく必要があると考えていました。本研究では、今回の取り組みにより、集合研修以外での訓練の効果と課題を明らかにすることを目的としています。
研究の方法	2024年度に実施した救急シミュレーション後の確認テストと取り組み後の確認テスト結果を比較し、取り組みの効果を検討します
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたらいつでもお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合でも業務に不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合は、研究担当者までお申し出ください。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 研究責任者：旭川医科大学病院 看護部 看護師：平 千亜紀 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号 電話番号 0166-69-3433（CT・MRI 受付）